



ねん ど

2008・2009年度

はままつし がいこくじんしみん きょうせいしんぎ かい ていげん  
浜松市外国人市民共生審議会提言



ねん がつ にち  
2009年12月16日

はままつしがいこくじん し しみんきょうせいしんぎ かい  
浜松市外国人市民共生審議会

## はじめに

はままつし げんざい やく まんにん がいこくじんしみん せいかつ くに ちいき  
浜松市には、現在、約3万人の外国人市民が生活しており、国・地域  
かず やく たぶんかしゃかい  
の数も約80にわたっています。このような多文化社会において、  
はままつし ちいきしゃかい しみんせいかつ じゅうよう きばん しみん  
浜松市は、地域社会が市民生活の重要な基盤であり、すべての市民  
たが ぶんか ちかかん たい りかい ふか とも ちいきしゃかい い  
が互いの文化や価値観に対し理解を深めたうえで共に地域社会で生  
きていく多文化共生を目指しています。

はままつしがいこくじんしみんきょうせいしんぎかい ちいきしゃかい こうせいいん がいこくじん  
浜松市外国人市民共生審議会は、地域社会の構成員である外国人  
しみん しみんせいかつ いとな うえ しよんだいおよ にほんじん がいこくじん きょうせい  
市民が、市民生活を営む上での諸問題及び日本人と外国人の共生  
すいしん かん ちょうさ しんぎ たぶんかきょうせいしゃかい けいせい  
の推進に関して調査・審議し、多文化共生社会を形成させるため、  
はままつし ふぞくきかん ねん せっち  
浜松市の附属機関として2008年に設置されました。

わたし たぶんかきょうせい かんが もと がいこくじんしみん  
私たちは、「多文化共生」の考えに基づいて、「外国人市民への  
じょうほうていきょう はままつしたぶんかきょうせい じゅうじつ にほんご まな  
情報提供」、「浜松市多文化共生センターの充実」、「日本語を学ぶ  
がいこくじんしみん じりつ ちいきしゃかい さんかく  
システムづくり」、「外国人市民の自立と地域社会への参画」の4つ  
のテーマについて話し合いをスタートし、また、「地震などの災害に  
たい そなえ じゅうよう かだい くわ い か ていげん  
対する備え」も重要な課題として加え、以下のように提言をまとめ  
ました。

## テーマ1 外国人市民への情報提供について

### 提言1

浜松市は、(財)浜松国際交流協会(HICE)、NPO・ボランティア団体などの市民活動団体及び関係諸機関と連携し、外国人市民にとってより広く効果的な情報発信を実現するための環境を築く。

#### 【具体的な取り組み案】

- ・多言語による市の発行物を、自治会、学校を通じての配布、及び外国人市民がよく利用する民間施設への配架を一層拡大する。

### 提言2

浜松市は、外国人市民が地域で安定した生活を送るための行政情報(労働、住宅、医療、社会保障、防災、教育等)を多言語や、外国人市民にわかりやすい表現で、多様な媒体により提供する。

#### 【具体的な取り組み案】

- ・市のホームページや広報紙、生活に密着した情報についてより一層の多言語化、ルビふり、やさしい日本語への変換を推進する。

## テーマ2 はままつしたぶんかきょうせい じゅうじつ 浜松市多文化共生センターの充実について

### 提言 1

はままつしたぶんかきょうせい じちかいとう ちいきしゃかい しゅたい  
浜松市多文化共生センターは、自治会等、地域社会の主体と  
れんけい がいこくじんしみん しゃかいさんかく うなが  
の連携により、外国人市民の社会参画を促す。

#### 【具体的な取り組み案】

- ちいききょうせい じぎょう かくじゅう  
・地域共生モデル事業を拡充する。
- おんがく ぶんかかつどう つう がいこくじん にほんじんしみん  
・スポーツや音楽などの文化活動を通じた外国人・日本人市民  
こうりゅう そくしん  
との交流を促進させる。

### 提言 2

はままつしたぶんかきょうせい ろうどう じゅうきよ いりょう しゃかいほしょう  
浜松市多文化共生センターは、労働、住居、医療、社会保障  
せいかつきばん けいせい じゅうよう しょもんだい かんけいきかん  
など生活基盤を形成する重要な諸問題について、関係機関  
れんけい せいかつそうだんきのう じゅうじつ はか にほんじん がいこくじんしみん  
と連携し、生活相談機能の充実を図り、日本人・外国人市民  
ささ あ あんぜん あんしん しゃかい ちいき すす  
が支え合う安全・安心な社会づくりや地域づくりを進める。

#### 【具体的な取り組み案】

- せいかつそうだんいん せんもんせい たか せいかつそうだんいん  
・生活相談員の専門性を高めるとともに、生活相談員を  
かくちいき はいち  
各地域に配置する。
- ほご きょういく およ にほん ぶんか ふうしゅう ちいき  
・母語による教育セミナー及び日本の文化、風習、地域の  
るーる まな じっし  
ルールを学ぶセミナーを実施する。

## テーマ3 にほんご まな 日本語を学ぶシステムづくりについて

### 提言 1

がくしゅうしゃ 学習者のニーズに柔軟に対応できる教室を開催し、  
じっせんてき 実践的な日本語を学ぶことにより ちいきしゃかい 地域社会への さんかく 参画を  
うなが 促す。

#### 【具体的な取り組み案】

- ・参加者の希望する場所に日本語教師を派遣する「日本語  
でまえきょうしつ 出前教室」を実施する。
- ・楽しみながら地域の日本人とともに学ぶことができる料理  
ぶんか やスポーツや文化など外国人市民の関心が高い分野別のテ  
にほんごきょうしつ ーマで日本語教室を実施する。また、日本語学習を家族で  
おこな 行えるよう、子どもとともに学べる教室を実施する。
- ・義務教育を過ぎた青少年や大人が、継続的に日本語等を  
まなべ 学べる場をつくる。

### 提言 2

がいこくじんしみん 外国人市民や関係者がアクセスしやすい、日本語を学ぶメ  
じっかん リットが実感でき日本語を学びたいという気持ちを持てる  
しく ような仕組みを構築する。

#### 【具体的な取り組み案】

- ・日本語を学ぶことによる成功事例や浜松市で学べる場所や  
ひよう 費用などがわかる「浜松版日本語学習の案内」を作成する。
- ・浜松市や浜松国際交流協会のホームページに、浜松市や  
にほんごしえんだんたい 日本語支援団体の日本語学習の取り組みがわかるページを  
もう 設ける。

## テーマ4 外国人市民の自立と地域社会への参画について

**提言 1** 多文化共生に取り組み、団体や人材を評価するシステムを設けること。

### 【具体的な取り組み案】

- ・「地域多文化共生賞」をつくり、浜松の多文化共生に貢献をしている自治会やグループ、個人を外国人・日本人の部門を分け表彰する。
- ・表彰者から先進事例を学ぶ場を設ける。

**提言 2** 外国人・日本人がともに学びあい、外国人市民が分からないことを気軽に尋ねることができる仕組みをつくる。

### 【具体的な取り組み案】

- ・日本人・外国人住民に相互の得意分野について「文化のスペシャリスト」として登録をしてもらい希望する団体や個人へ紹介する。またテーマを決めた交流会を行う。
- ・多文化共生を支援してくれる人を「地域の応援者」として登録するシステムをつくる。外国人市民が日本のマナーや文化など日常の事柄でわからないことを相談し問題の解決を行う。

## テーマ5 地震などの災害に対する備えについて

### 提言 1

災害について知る機会が少ない外国人市民が、理解でき参加できるように工夫をした防災訓練を実施する。

#### 【具体的な取り組み案】

- ・ 希望する自治会には広報のやさしい日本語・多言語化の支援や通訳派遣を行う。
- ・ 外国人を対象とした楽しみながら参加できるセミナーを定期的に実施する。

### 提言 2

災害が起きたときに対応ができるよう地域で活躍できる人材を育てるとともに、情報伝達システムを構築する。

#### 【具体的な取り組み案】

- ・ 静岡県災害通訳ボランティアや外国人市民支援団体など災害時に活躍できる人々をつなげる方法を検討する。
- ・ 実際の災害を想定し、メールやインターネットの掲示板などいくつかの情報伝達ネットワークを確保し、訓練を実施する。

## ねんかん しんぎかい 2年間の審議会をふりかえり

わたし だいいっかいはまつしがいこくじんしみんきょうせいしんぎかい いいん ねんかん  
私たちが第一回浜松市外国人市民共生審議会の委員は2年間にわたり、  
がいこくじんしみん だいひょう はな あ  
外国人市民の代表として話し合ってきました。

テーマを定めるのにあたり、がいこくじん こ きょういく  
外国人の子どもたちの教育についてはこの審議会の前身である「はまつしがいこくじんしみんかいぎ なか く かえ はな  
の審議会の前身である「浜松市外国人市民会議」の中でも繰り返し話し  
あ  
合われてきたことから、たいへんじゅうよう  
大変重要なテーマではあるけれども、  
こんかい しんぎかい いがい  
今回の審議会ではそれ以外のテーマをとりあげることにしました。

しかし、このたびのけいぎいきき こ えいきょう おお はな  
経済危機は子どもたちへの影響も大きく、話し  
あ なか なんど こ きょういく いいん はつげん  
合いの中でも何度も子どもたちの教育については委員からの発言が  
ありました。こうしたけいい わたし いいん がいこくじん こ  
経緯から、私たちが委員は「外国人の子ども  
きょういく じゅうぶん しえん おこな  
教育」について十分な支援が行われることを期待し提言のまとめ  
とします。



ねんど はままつしがいこくじんしみんきょうせいしんぎかいいいんめいぼ  
 2008・2009年度 浜松市外国人市民共生審議会委員名簿

	氏名	備考	
1	白 <sup>しらみず</sup> 水 <sup>ロナルド</sup> 勝 <sup>かつじ</sup> 治 <sup>勝治</sup>	公募 <sup>こうぼ</sup> (ブラジル)	委員 <sup>いいん</sup>
2	スズキ <sup>ヨランダ</sup> ユキコ	公募 <sup>こうぼ</sup> (ブラジル)	委員 <sup>いいん</sup>
3	中 <sup>なか</sup> 岡 <sup>おか</sup> ヘナト	公募 <sup>こうぼ</sup> (ブラジル)	委員 <sup>いいん</sup>
4	王 <sup>おう</sup> 敏 <sup>しゆん</sup>	公募 <sup>こうぼ</sup> (中国)	委員 <sup>いいん</sup>
5	中 <sup>なか</sup> 村 <sup>むら</sup> グレイス	公募 <sup>こうぼ</sup> (フィリピン)	委員 <sup>いいん</sup>
6	山 <sup>やましる</sup> 城 <sup>ロベルト</sup>	公募 <sup>こうぼ</sup> (ペルー)	委員 <sup>いいん</sup>
7	尹 <sup>ゆん</sup> 先 <sup>そんぶん</sup> 粉 <sup>先粉</sup>	公募 <sup>こうぼ</sup> (韓国 <sup>かんこく</sup> )	副委員長 <sup>ふくいんちやう</sup>
8	サリ サンティ	公募 <sup>こうぼ</sup> (インドネシア)	委員 <sup>いいん</sup>
9	安 <sup>あ</sup> 次 <sup>しみね</sup> 嶺 <sup>えつこ</sup> 悦子	知識経験者 <sup>ちしきけいけんしや</sup>	委員 <sup>いいん</sup>
10	米 <sup>よねせ</sup> 勢 <sup>はるこ</sup> 治子	学識経験者 <sup>がくしきけいけんしや</sup>	委員長 <sup>いいんちやう</sup>